



春日井市 都市計画 マスタープラン

2020 — 2029

心地よく住む にぎわいを生む 元気が集う 春日井





はじめに

元号が「平成」から「令和」に変わり新しい時代が幕を開けました。人口減少や高齢化を背景とした社会状況が大きく変化するなか、我が国における今後のまちづくりは、安定・成熟した社会をいかに維持し、持続可能な都市経営を行うかがますます重要になっています。

本市では、これまで、集約型の都市構造の構築に向けて、JR 春日井駅周辺やグルッポふじとう（高蔵寺まなびと交流センター）など、本市の重要な拠点の整備を着実に取り組んでまいりました。

こうした中、今後も引き続き都市の持続的発展のため、本市が目指すべき将来の都市像を描く新たな指針として、「心地よく住むにぎわいを生む 元気が集う 春日井 ～20年後も誇れる春日井であり続けるために～」を基本理念に掲げた都市計画マスタープランを策定しました。

3つの柱『ライフタウンをより推進する』、『歩きたくなるまちにする』、『憧れ、選んでもらうまちにする』をもとに、暮らしやすく居心地のよい住環境、誰もが便利で利用しやすい交通環境及び元気で安定的な産業基盤の整備を推進するとともに、思わず立ち寄りたくなるまちなかづくりや災害に強いまちづくりの実現を目指してまいります。また、私たちの暮らしをより便利にする技術である、自動運転などのIoT技術の活用にも取り組んでまいります。

結びに、計画策定にあたり多大な尽力を賜りました春日井市都市計画マスタープラン策定委員会の皆様を始め、地域懇談会や中部大学でのワークショップ、パブリックコメントなど、様々な形でご参加いただきました多くの市民の皆様及び関係各位に、心から感謝を申し上げます。

令和2年（2020年）3月

春日井市長 伊藤 太

目次

序章	都市計画マスタープランの策定について	1
1	都市計画マスタープランとは	1
2	都市計画マスタープランの位置づけ	2
3	策定体制	3
4	策定方針	4
5	計画の構成	5
6	計画期間	5
第1章	現況と課題	7
1	市の特性	7
2	都市の現況	8
3	都市づくりの課題	39
第2章	全体構想	43
1	都市づくりの基本理念・目標	43
2	将来フレーム	49
3	将来都市構造	52
4	分野別のまちづくり方針	55

第3章 地域別構想 74

1 地域区分の設定について	74
2 地域の現況と課題	75
3 各地域のまちづくり方針	76
(1) 南部地域 (主な地区：JR勝川駅周辺・名鉄味美駅周辺)	77
(2) 西部地域 (主な地区：名鉄春日井駅周辺・牛山・鷹来)	81
(3) 中部地域 (主な地区：市役所・JR春日井駅周辺)	85
(4) 中東部地域 (主な地区：JR神領駅周辺)	89
(5) 中北部地域 (主な地区：春日井インターチェンジ周辺)	93
(6) 東部地域 (主な地区：JR高蔵寺駅周辺・高蔵寺ニュータウン)	97
(7) 北部地域 (主な地区：坂下)	101

第4章 まちづくり推進方針 105

1 市民、事業者及び行政の協働によるまちづくり	105
2 進行管理	108

付属資料 110